

山ノ内町立山ノ内中学校 1 年生への感想

〔生徒の皆様へ〕

- ユネスコスクールとしての利点と地域の豊かな自然性を生かした活動は実際の研究の流れとフィールドワークを行うことによって志賀高原の特性を知ることはとても重要な学習だ。また、地域の問題点とその解決策を、魅力を通じて考えていく視点や解決したらどういった利点があるのか等の視点はとても重要であると考えた。
- 観光客への対応やそれに関する課題について着目していて、移住したいと思えるような街にする、遊べるところを増やす、特産品を増やすというのは、観光客を呼ぶためにはもっとも効率のよい方法だと思いました。山ノ内町は何回か訪れたことがあってとてもいいところだと思うので、たくさんPRして行ってほしいと思います。これからも頑張ってください。
- 調べる大きなカテゴリの中でそれぞれが持つ考え方によって違いが生まれているという気付きに面白みを見出せているところで、地域活性化には重要な考え方が身につけているのではないかと思います。また、根本的なところから考えることで見出すことができる課題があったのではないかと感じました。そしてそれに対する問題や解決策についても冷静に分析できているように感じました。実態調査から二年生で行われる行事を利用し、自分たちの地域問題に落とし込むという流れによって自分たちの地域で活かせることを考えるということも、地域活性化を考えるにあたり素晴らしい流れであると思います。
- 広い視野を持ち課題について検討を行ったうえで、その解決策としてユネスコパークについて知ってもらい・少子高齢化や従業員不足を解決・新たな特産品というように様々な観点から問題を見ていて、また、それぞれの解決策について深く考えられている点がすごいなと思いました。今後のステップも考えているようだったので、これからの活動も頑張ってください！
- 3年間を通してESD、環境の学習を行うという環境問題へのやる気や姿勢に驚かされました。そしてその中からユネスコエコパーク、温泉街に注目し、地元地域の活性化、魅力の発信をしていくという点が素晴らしい視点だなと思いました。ぜひ引き続き活動を頑張ってください。
- 地域の魅力の再発見と発信をテーマにしている、私はこれがとても抽象的なテーマであるように思えたのですが、話題を「ユネスコエコパーク」などに絞って自分たちが提案できるように工夫していた部分がすごいと思いました。またその課題についての解決策が実現は難しいものであることを理解して、それについての課題を挙げるという思考の連続があることが発表から伝わってきて、これからの活動によって、より良い実現できそうな案を模索してほしいと思いました。そして、その案ができれば実行に移してもらいたいと思いました。よく言われていることではあると思うのですが、実行することによってそれが与える実際の影響や新しく見えてくる課題を知ることができるので、ぜひ失敗を恐れずにチャレンジしてもらいたいと思いました。
- 先輩たちの学習を土台にするアプローチは素晴らしいと感じます。ユネスコエコパークについての理解が深まり、地域の自然や環境に対する新たな視点が得られました。また、人手不足などの普遍的な課題に直面し、それを認識することは成長の一環です。これらの経験が今後の活動に活かされ、持

続可能な課題への取り組みが一層進むことを期待しています。これからも地域に貢献できる学習を続けてほしいです。

- それぞれ目的別にインタビューを行っており、多角的な視点から魅力や課題を明確にしていったことが素晴らしいと思いました。今後の取り組むべき課題が明確になっているため、ぜひ取り組んでいってもらえると課題解決に向かっていくと思いますし、なにより課題を解決することができるという経験やきっかけになっていくので、これからの皆さんの活躍を応援しています。
- 学習の流れがわかりやすく伝えられている発表でした。また、旅館の方などにインタビューを行うことで、課題が見えてきたことが探究のきっかけとなっていて良いなと思いました。さらに、見えてきた課題に対して、それぞれ自然に配慮しながら解決策を考えていて、この調子で学習を進めてほしいと思いました。
- 自分の住む山ノ内町について、山ノ内町の魅力を浮き彫りにし、観光業について掘り下げの中で「ユネスコエコパーク」についての課題を発見しながら、その課題についてSDGsも交えながら解決策を考えていく。この一連の流れがとても素晴らしいと感じました。SNSでのユネスコエコパークの発信は、時代にそぐわしい、とても魅力的な活動だと感じました。
- 素敵な発表ありがとうございました。皆さんが山ノ内町の課題を真剣に考え、それをどのような取り組みで解決していくのかを話し合ってきた過程がとてもわかりやすく、スツと話が入ってきました。まずは「知ってもらうこと」とても大事ですよ。私も今日の発表を聞いて初めて知ったことがたくさんあったので、皆さんの活動は必ず実を結ぶと思います。また、人手不足で観光施設や企業がやりたい取り組みを十分に実施できないという着眼点がすごいなと思いました。来てもらうだけでなく、住みたくする町にするために、皆さんの今後の取り組みも楽しみにしています。
- 課題を克服するためにさらに一歩踏み込んだ提案を考えてみるというのも良いかもしれません。例えば、学校の中で投票をしてみたり、町長にPRをしてみるという活動をして私たちが危機感を強く抱いていることを内外に発信することで周りを巻き込んでアクションを起こしてみると良いかもしれません。応援しています。

〔教職員の皆様へ〕

- 今回の発表を伺う中では、3年間を通じて段階的に学習が設定されていることや他地域との比較によって地域課題に取り組む様子が印象的でした。山ノ内町では小学校のころからESDに取り組み始めていっしょなので生徒の皆さんにもSDGsに関わる取り組みが根付いているのだらうと思います。しかし、改めて1年時から「知る」という段階に取り組まれていることで、中学生の見方で地域の課題について考えることができているのではないかと感じました。また、比較する地域の選定方法についても伺ってみたいところではありますが、地域について知ったうえで他地域との比較が行われていることから、より多角的に地域の課題について考える過程について学ばせていただきました。ありがとうございました。